

大腸癌レジメン

P-mab+FOLFIRI療法（パニツムマブ＋フルオロウラシル＋レボホリナート＋イリノテカン）

◆治療スケジュール(1コース:14日間)◆

薬の名前	基本量 (mg/m ²)	作用	時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
パロノセトロンバッグ デキサート注	0.75mg 6.6mg	吐き気止めです	30分	↓														↓													
ベクティビックス注 生食	6mg/kg	抗がん剤です	60分	↓														↓													
イリノテカン注 5%ブドウ糖液	150mg/m ²	抗がん剤です	90分	↓														↓													
レボホリナート注 5%ブドウ糖液	200mg/m ²	フルオロウラシルの 効果を高める薬です	2時間	↓														↓													
フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液	400mg/m ²	抗がん剤です	約5分	↓														↓													
フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液	2400mg/m ²	抗がん剤です	46時間	←→														←→													

☆ベクティビックス注は生理食塩液で希釈し、60分以上かけて点滴静注すること。

ただし、1回投与量として1,000mgを超える場合は生理食塩液で希釈して約150mLとし、90分以上かけて点滴静注する。

☆ベクティビックス注: インラインフィルター (0.2又は0.22ミクロン)を用いて投与すること。

※抗がん剤の影響が強く残っている場合は、投与間隔をあけることがあります。

雪の聖母会 聖マリア病院 薬剤部